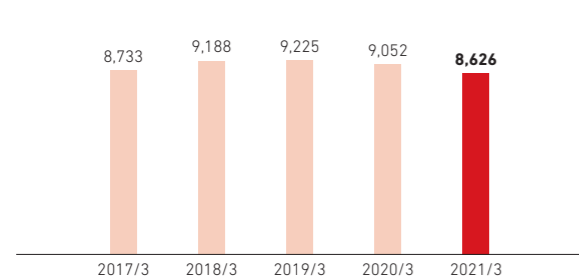


財務・非財務ハイライト

売上高

(億円)

8,626 億円

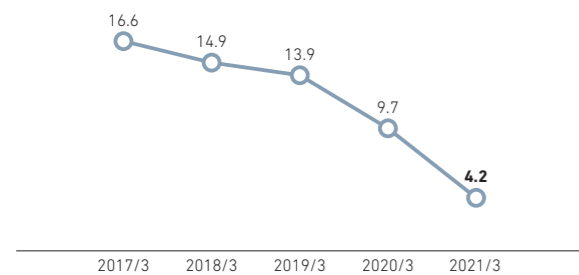


冷凍食品をはじめとする家庭用商品の販売は堅調に推移しましたが、水産物については飲食店の需要が激減したこと、鮮魚・養殖魚・高級食材の取扱いが振るわず、依然として予断を許さない状況が続いており、売上高は前期比4.7%減の8,626億円となりました。

自己資本利益率(ROE)

(%)

4.2 %



2021年3月期のROEは4.2%となりました。厳しい事業環境ではありますが、水産資源調達力と食品加工技術力を生かしたバリューチェーンをさらに強化拡充すべく、次期より事業セグメントおよび事業ユニットを再編し、各ユニットのシナジーを追求することで収益性の向上を図っていきます。

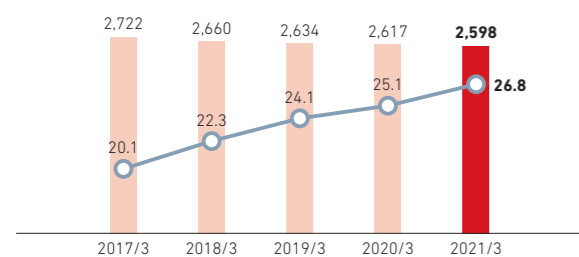
有利子負債残高／自己資本比率

有利子負債残高(億円)

自己資本比率(%)

2,598 億円

26.8 %

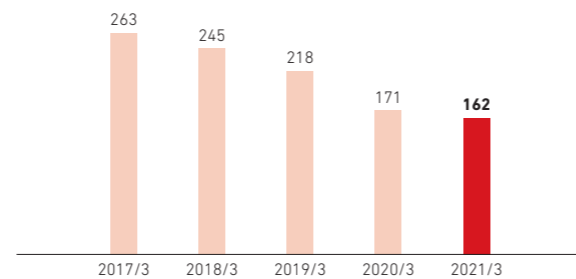


有利子負債残高は減少基調であり、自己資本比率も26.8%となりました。引き続き財務基盤の強化を図りつつ、アフターコロナを見据えた財務戦略の実践に取り組んでいきます。

営業利益

(億円)

162 億円

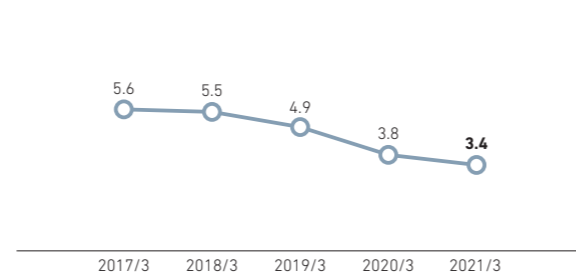


コロナ禍における生活スタイルの変化に伴う家庭用冷凍食品事業やタイでのペットフード事業が好調であったものの、まぎ網事業におけるカツオの漁獲減、新型コロナウイルスの影響による養殖魚の相場下落により、営業利益は前期比5.1%減の162億円となりました。

総資産経常利益率(ROA)

(%)

3.4 %

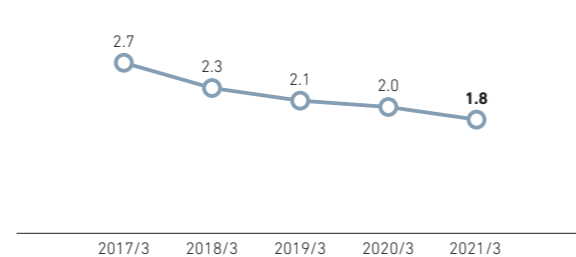


2021年3月期のROAは3.4%となりました。依然として事業環境は不透明ですが、収益性と資産効率性のバランスを取りつつ、ROAの向上に取り組んでいきます。

D/Eレシオ

(倍)

1.8 倍



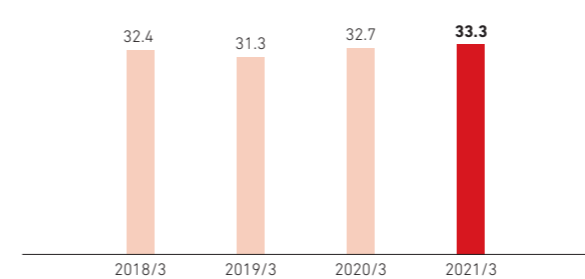
2021年3月期D/Eレシオは、1.8倍となりました。引き続き、財務の健全性は維持しつつ、成長投資とのバランスにも留意した経営判断を行っていきます。

※2020年度に公表したデータに誤りがあったため、データを修正しています。

CO₂排出量(売上高原単位)

(t/億円)

33.3 t/億円

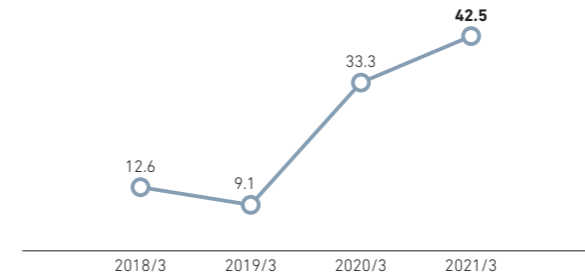


マルハニチログループ(国内)では、各社削減目標を設定の上、高効率なボイラーや冷凍機、その他エコカーやLED照明などの設備導入に取り組んだものの、国内グループ売上高減少が影響し、国内グループ全体の売上高原単位CO₂排出量は33.3トン/億円、前期比で0.6トン/億円(2.0%)の増加となりました。

男性従業員育児休暇取得率

(%)

42.5 %



2021年3月期マルハニチロ(株)の男性従業員育児休暇取得率は42.5%となりました。今後も社内イントラネットにて育休取得の実態や育児手記の掲載を行い推進に取り組んでいきます。

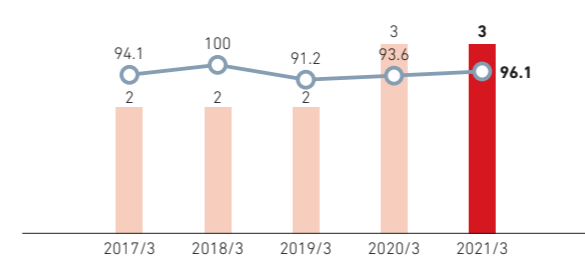
社外取締役の取締役会出席率

社外取締役(名)

取締役会出席率(%)

3 名

96.1 %



2021年3月期における取締役会は臨時取締役会を含めて17回開催され、毎回活発な議論が展開されています。

※2020年度に公表したデータに誤りがあったため、データを修正しています。

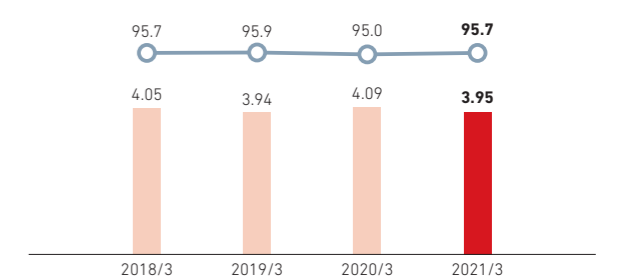
廃棄物排出量と廃棄物等の再生利用率

廃棄物排出量(t/億円)

3.95 t/億円

廃棄物等の再生利用率(%)

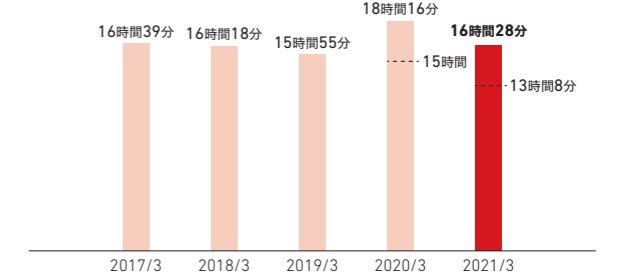
95.7 %



工場を保有する国内グループ企業を中心となり、製品不良の制御や廃棄物の発生抑制、資源化などに取り組んだ結果、2021年3月期は国内グループ全体の売上高原単位廃棄物排出量は3.95トン/億円となり、前期比で0.14トン/億円(3.4%)減少しました。廃棄物等の再生利用率は95.7%となり、前期比で0.6ポイントの改善となりました。

平均残業時間(月間)

16時間28分

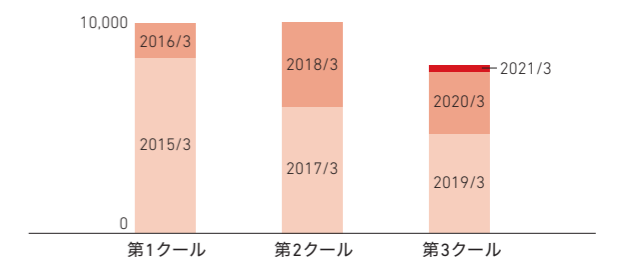


2021年3月期におけるマルハニチロ(株)の平均残業時間(月間)は16時間28分となりました。2020年3月期より1日の所定労働時間を7時間50分から7時間40分に短縮しており、2019年3月期までの所定労働時間で見た場合、平均残業時間(月間)は13時間8分となる換算です(同様に2020年3月期は15時間となる換算)。

グループ理念研修の参加人数

(名)

8,000 名



2014年から開始したグループ理念研修は、2021年3月期は新型コロナウイルスの影響により、従来の開催方法では実施が難しいと判断し、グループ理念研修未受講のマルハニチロ(株)および国内グループ新入社員ならびに中途採用社員を対象にリモート形式で実施しました。